

令和4年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1301

施設名	伊丹市立生涯学習センター（ラストホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展と健康の増進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：多様な学習機会の提供		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31年 4月 1日 ～ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者人数 (単位： 人)	
	指標の意味	講座・イベント+施設+フィットネスの利用者のべ人数	
	今年度の目標値	192,000	今年度の実績値 139,284

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数(人)		337,586	348,925	323,606	16,080	219,140	150,423
貸し室稼働率(%)		39	41	40	23	33	33	36
講座開催回数(回)		630	1,019	969	319	627	426	840
講座参加者数(人)		18,879	46,119	41,762	7,571	22,252	12,840	29,150

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	3カ年平均	
収入	使用料収入	266	28,310	39,873	22,816	
	事業収入	3,754	9,499	13,864	9,039	
	その他	13,028	3,385	0	5,471	
	指定管理委託料	75,763	114,955	110,675	100,464	
	①合計	92,811	156,149	164,412	137,791	
支出	維持管理	光熱水費	5,077	12,581	18,743	12,134
		清掃等委託料	9,092	22,867	19,016	16,992
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,100	1,473	1,593	1,389
	運営	人件費	44,387	44,654	41,389	43,477
		事業等経費	26,836	59,522	73,613	53,324
		その他	4,075	7,586	2,546	4,736
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	90,567	148,683	156,900	132,050		
純収支 (①-②)		2,244	7,466	7,512	5,741	

		H29	H30	R元	R2	R3	R4
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	228	154	150	21	228	303
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	129,013	126,696	147,197	89,126	120,571	111,938
	(内、指定管理委託料)	124,326	123,839	123,389	75,762	114,955	110,675
	実質経費 (歳出-歳入)	128,785	126,542	147,047	89,105	120,343	111,635

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	協定書・仕様書に基づき各種館内設備や施設内装など維持管理に努めた。また、修繕等については、保守点検等の結果を踏まえながら担当部署と協議し、随時改善している。	B	協定書・仕様書に基づき適切に施設管理が行われている。保守点検・施設修繕等も市と協議しながら必要な対応がなされた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	他施設での経験を積んだ職員が経験を活かした運営や施設間連携を行っている。また、普通救命講習を職員全員が受講する等、資質向上に努めている。	B	管理運営に必要な人員が適切に配置されており、職員の資質向上にも積極的に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制を整備している。消防局を招いての屋内消火栓の使い方を練習した。	B	職員が救命講習を受講する等、緊急時に備えた準備体制が十分に整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		A	
運営等 に関する 項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	新型コロナの感染状況をみながらフリースペースの机・椅子をさらに増やし、利用者増を図った。また、自習室にカバン置きを設置する等、サービス向上に取り組んだ。	A	フリースペースの充実等、市民が利用しやすい環境づくりに取り組み、サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	多様な学習機会を提供するため、市民との協働事業や他施設との連携を含め幅広く事業を実施した。	B	連携事業をはじめとして、積極的に事業が実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各申請書や個人情報は必ず鍵のついた棚等に保管し、適切かつ厳重に管理をしている。また、ホームページをリニューアルし、容易な申込方法を整えた。	B	適切な情報管理が行われており、ホームページ等を通じた情報発信も積極的に行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	可能な限りコロナ禍前に戻すよう収支全体のバランスを図り、適正に運営を行った。	B	収支計画に基づき適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づき適正な管理運営がなされている。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、事業規模をコロナ前の状態に近づけることができた。今後も積極的な事業展開を期待したい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年3月1日～令和5年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	○総合的な満足度 92%が「満足している」または「ほぼ満足」と回答	市民の皆様にもっと利用したいと思ってもらえるよう、引き続き気持ちよく利用できる施設運営を目指します。 また、これからも利用者ニーズに応じた講座・イベント等を企画し、多くの方に喜んでもらえる学びの場となるよう努めます。
回答者数	○機会があれば、また利用したいと思うか 94%が「利用したい」と回答	
231	○ご意見から ・音楽イベントが増えると嬉しいです。	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置